

兵身協

ひょうしんきょう

2025

7

Vol. 51

発行

公益財団法人 兵庫県身体障害者福祉協会
神戸市中央区坂口通2丁目1番1号 兵庫県福祉センター6階
TEL 078-242-4620 FAX 078-242-4260
発行人 木村佳史

トピックス

令和8年度 兵庫県の社会福祉政策への提言要旨



全国大会の様子
「かながわ大会」



自由なショットで
ピンもびっくり！

スマホに
「ありがとう」って
言っちゃった！



Contents

- p2 第20回兵庫県障害者芸術・文化祭 美術工芸作品公募展開催協賛金お礼
障害者社会参加推進協議会開催報告
- p3 理事会・評議員会開催報告
令和7年度 事業のお知らせ
- p4 兵身協ボウリング大会開催報告
障害者のスマホ・パソコン入門講座講師・サポーター養成研修会開催報告
団体活動紹介 (公社)兵庫県聴覚障害者協会

topics

- p5 日本身体障害者福祉大会かながわ大会報告・日身連近畿ブロック福祉大会・相談員研修会告知
自動販売機設置のお願い
みんなの声かけ運動出前講座受講者募集
計報
- p6 令和8年度 兵庫県社会福祉政策提言要旨





兵庫県障害者芸術・文化祭 美術工芸作品公募展

が開催されました

今年も県内に在住する障害のある方から、応募作品数448点と昨年より30点以上のご応募をいただき、2月28日には知事賞ほか各賞の表彰式が行われました。

兵庫県身体障害者福祉協会理事長賞は、荒削りながら魂を揺さぶる、お地蔵さんを含めたキャラクターの目線がとてかわいらしく、時代を超越した知識欲旺盛な二人の絆が素晴らしい作品で、縄威庸さんの工芸である「二宮金次郎と少女の絆」が受賞しました。

作品は令和6年3月2日（日）から6日（木）の間兵庫県立美術館に展示され、多くの方が鑑賞に訪れました。

出品者はもとより、公募展の開催にご尽力くださいました関係者の皆様に心からお礼を申し上げます。



令和6年度 兵身協への寄付金ありがとうございました



皆様には、平素より当協会に多大なるご支援・ご寄付を賜り、厚く御礼申し上げます。令和6年度に賜りましたご厚志は、障害者の福祉の向上ために有効に活用させていただきました。今後も障害者福祉の向上、共生社会の実現を目指し精進いたします。重ねてお礼申し上げますとともに、今後ともお力添えをどうぞよろしくお願いいたします。

○令和6年度寄付をいただいた団体（順不同・敬称略）○
（公財）神戸新聞厚生事業団・赤穂市身体障害者福祉協会・相生市身体障害者協会

令和6年度の障害者社会参加推進協議会を開催しました

令和7年2月20日（木）、兵庫県福祉センターにおいて、令和6年度の障害者社会参加推進協議会を開催しました。

この協議会は、障害者の当事者団体、支援団体、兵庫県障害福祉関係課が一堂に会し、障害の有無にかかわらず、だれでもが家庭や地域で明るく暮らすことができる社会づくりを目標に毎年開催しているものです。

今回は当協会を含めた9団体と兵庫県社会福祉協議会、兵庫県障害福祉課及びユニバーサル推進課の計12団体に参加しました。

まず、会議の前半では、県障害福祉課とユニバーサル推進課から令和7年度の障害福祉施策の詳細な説明とこれを受けた活発な質疑が行われ、後半では、各参加団体から障害者の社会参加にかかる事業の実施状況等についての報告と情報交換が行われました。

この協議会は、異なる分野で活動する様々な障害者団体と県社協、行政が議論を深める貴重な機会です。今後も引き続き積極的な取組を進めます。



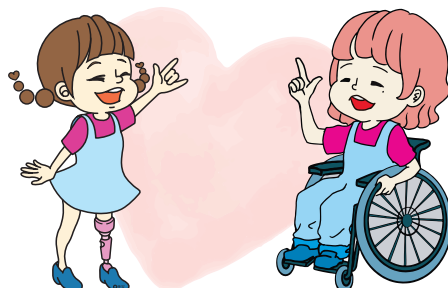


理事会・評議員会を開催しました

令和7年5月22日（木）、当協会の監事監査が行われ、その後に理事会、また、6月19日（木）に評議員会が、それぞれ開催されました。評議員会では、木村理事長挨拶のあと、来賓の兵庫県福祉部野田次長からご挨拶を頂きました。

議案については、令和6年度の事業報告（案）、収支決算（案）が審議され、承認・可決されました。承認された令和6年度事業報告、収支決算報告については、ホームページに掲載しております。

役員の皆様には協会運営にご尽力を賜り誠にありがとうございました。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。



令和7年度

兵庫県身体障害者福祉協会 事業のお知らせ

日 時	事 業 名	概 要
令和7年 8月9日（土）	ひょうごヒューマンフェスティバル 2025inあまがさき	場所：尼崎市記念公園ベイコム総合体育館 「みんなの声かけ運動」がブース出展しますので、是非遊びにお越しください。ホームページにて当日ボランティアも募集します。 ボランティア申込〆切：7月25日（金）
9月18日（木）	令和7年度兵庫県身体障害者相談員 研修会・災害時要援護者支援研修会	場所：兵庫県福祉センター多目的ホール （神戸市） 会場とオンライン参加を併用して実施予定、どなたでも受講できます。受講方法は当協会HPより（8月告知予定）
10月21日（火）	第32回兵庫県身体障害者グラウンド ゴルフ県大会	場所：姫路みなとドーム ドームのため、雨天決行です。 県内各ブロックより2チーム参加できます。
11月11日（火）	第45回日身連近畿ブロック福祉大 会・身体障害者相談員研修会	場所：神戸市東灘区民センター （うはらホール） 今年は県内での開催ですので、奮ってご参加ください。
11月16日（日）	令和7年度兵庫県障害者福祉大会 第21回兵庫県障害者芸術・文化祭 舞台部門と同日開催	場所：豊岡市民プラザ 障害福祉に貢献された個人・団体を表彰します。 当日芸術文化祭はどなたでも観覧できます。
12月10日（水）	令和7年度兵身協ボウリング大会	場所：ニッケパークボウル（加古川市） 今年は平日午後に開催予定です。10月頃に参加者募集の案内を各市町団体にお送りさせていただきます。

**令和6年度****兵身協ボウリング大会を開催しました**

令和6年2月8日（土）加古川市ニッケパークボウルにて標記の大会を開催しました。県全域より総勢54名が集まった活気あふれる大会となりました。

主催の（公財）兵庫県身体障害者福祉協会 木村佳史理事長より開会挨拶の後、参加者は障害区分別3部門とペア部門に分かれ、それぞれ2ゲームを楽しみました。

開催地である加古川市身体障害者福祉協議会会長の森岡信子様より全員に総菜パンの差し入れをいただき、皆さん喜んでお持ち帰りになりました。

最後に、会場であるニッケパークボウルのスタッフの方々には、準備段階から当日まで様々なお心遣いをいただき、大変なご尽力をいただきました。心より感謝を申し上げます。

**令和7年度****「障害者のスマホ・パソコン入門講座 講師・サポーター養成研修会」を開催しました**

令和7年度「障害者のスマホ・パソコン入門講座 講師・サポーター養成研修会」を、6月4日に兵庫県福祉センターで開催しました。

今回のテーマは「スマホのアクセシブルな機能を知ろう、体験しよう」。講師には昨年に引き続き、NPO法人アイ・コラボレーション神戸 理事長の板垣宏明様をお迎えしました。

講演では、障害のある方が実際にウェブサイト作成やアクセシビリティ



検証に取り組んでいる様子を紹介いただき、スマートフォンやパソコンを便利に活用するための具体例が共有されました。

後半は音声読み上げ機能や音声アシスタントの体験を通じ、参加者の理解も深まりました。今後も情報格差の解消に向けた取り組みを続けてまいります。

**団体活動紹介****（公社）兵庫県聴覚障害者協会**

2025年11月15日（土）～26日（水）、東京、静岡、福島を会場に第25回夏季デフリンピック競技大会が開催されます。

デフリンピックの歴史は古く、1924年にパリで第1回大会が開催され、2025年の東京大会は日本開催で100周年となる記念すべき大会です。

夏季デフリンピックは21競技があり、各国か

**デフリンピック
全国キャラバン活動**

ら選ばれた、きこえない・きこえにくい選手約3千人が参加する予定です。

また、大会に先駆け、（一財）全日本ろうあ連盟は「全国キャラバン活動」を展開しています。兵庫には9月18日（木）～23日（祝）、キャラバンカーが県内を走り回ります。県民にデフリンピックを知ってもらえるよう知名度を上げていきますので応援お願いします。



「日本身体障害者福祉大会かながわ大会」及び 「日身連近畿ブロック福祉大会・相談員研修会」について

「日本身体障害者福祉大会かながわ大会」が6月11日（水）と12日（木）の両日、横浜市の「パシフィコ横浜」に大勢の参加者を招き盛大に開催されました。大会では「加盟団体の連携と組織体制強化」など五つの大会決議を採択するとともに、「GREEN×EXPO2027」に関する講演など多彩なメニューが繰り広げられました。

また、今年度の「第45回日身連近畿ブロック福祉大会・相談員研修会」は、神戸市身体障害者団体連合会の主管により、11月11日（火）の午後、神戸市東灘区文化センター「うはらホール」で開催の予定です。詳細については、決まり次第、各ブロックを通じてご案内しますとともに、ホームページやSNS等でも発信します。ぜひ大勢の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

障害者応援型自動販売機設置へのご協力のお願い

当協会では、兵庫県のご協力のもと、手軽に社会貢献を始められる仕組みとして、売上の一部が障害者支援事業への寄付となる自販機の設置協力をお願いしております。

必要な敷地面積は横幅1.6m、奥行き0.8m程度ですので、お気軽にお問い合わせください。業者が現地確認に参ります。

また、今ある自販機を障害者応援型に変更することも可能です。詳しくは当協会ホームページをご覧ください。



みんなの声かけ運動出前講座 令和7年度受講者募集

「みんなの声かけ運動」では、ユニバーサル社会の実現に向け、兵庫県内の学校や企業等を対象に無料の出前講座を実施しています。

肢体・視覚・聴覚障害について、どのような障害なのかを知ってもらい、生活の中での困りごとや補助の方法などを学べる内容ですので、是非お気軽にお問い合わせ下さい。



【お問合せ先】

公益財団法人 兵庫県身体障害者福祉協会 ☎078-242-4620



訃 報

当協会の評議員 長谷基弘様（芦屋市身体障害者福祉協会顧問）が、去る5月5日にご逝去されました。

謹んでお知らせ申し上げます。

ご生前の功績を偲び、心からご冥福をお祈りいたします。

はま坂に、ハマっちゃんお!

かにコース1室2名様利用
大人お一人様(障がい者手帳をお持ちの方)

1泊2日 16,430円(税込)

3種のかにコース以外にもさまざまなプランがございます。
詳しくはホームページ、又は保養荘までご連絡ください!



浜坂温泉保養荘

〒669-6702 兵庫県美方郡新温泉町浜坂775
TEL(0796)82-3645 FAX(0796)82-3647



令和8年度 兵庫県の社会福祉政策への提言要旨

当協会では兵庫県社会福祉協議会と協力し、兵庫県に次の要望を行いました。

1. 地域社会と連携した障害者の社会参加と障害者団体の充実支援

市町等の障害者団体の役割は極めて大きいものの、近年は会員数の減少や高齢化、役員のなり手不足等により活動継続が困難となりつつあります。

そこで、地域住民が障害の有無にかかわらず、共に楽しめるスポーツ・文化活動の機会創出を図るとともに、障害者団体の活動の維持・充実にに向けた経済支援（①障害者団体設置自販機の公共施設への優先設置、②福祉予算の確保等）を積極的に進めてください。

2. 要支援者名簿の地域への提供等、災害時の身体障害者支援や連絡等の周知・徹底

南海トラフ地震等、大規模自然災害の発生が懸念される中、発災時に障害者等避難行動要支援者が迅速に避難できるための平素の備えは大変重要です。そのため、県下全市町における「避難行動要支援者名簿に関する条例」の早期制定を強く促すとともに、市町や地域が実効性の高い個別避難計画を策定するよう支援を要望します。



3. 車いす使用者用駐車施設及びトイレの整備と適正利用の推進

(1) 車いす使用者が必要とする幅の広い駐車施設については、依然として健常者による不適切な利用が多く発生しています。そこで例えば、車いす使用者用の専用区画を他の区画と完全に分離するなど、具体的で効果の高い改善策の実施を要望します。

(2) 車いす使用者用のトイレについて、新築等に際しては建物の規模に応じて複数設置するよう基準が改正されましたが、残念ながら既存施設にはこの基準が適用されません。そこで、地方自治体が設置する既存施設については、新基準に沿って率先的に改修するよう県下市町を強力に指導し、バリアフリーをさらに前進させてください。



4. 改正障害者差別解消法施行を受けた心のバリアフリー等の一層の推進

「心のバリアフリー」の一層の推進をめざし、「障害者差別解消法」の改正施行の趣旨や具体的な対応事例を広く県民に周知する等、引き続き効果的、実践的な啓発を要望します。

また、市町、地域包括支援センター、社協、障害者団体、そして障害者相談員が連携し活動できる体制づくりを市町とともに構築するよう要望します。

5. JR障害者割引制度について

JRの「障害者割引制度」は多くの障害者とその恩恵を享受していますが、片道100km未満の区間を障害者が単独で乗車する場合には割引を受けることができません。社会全体のバリアフリー化が進む中、さまざまな障害を持ちながらも単独で行動しようとする障害者の社会参加を支援するため、バスや地下鉄と同様に近距離であっても割引の対象としていただきたいと思います。県におかれては私たちのこの思いに賛同いただくとともに、JRへの働きかけにご助力願います。

